

令和4年度多摩市立図書館事業計画

多摩市立図書館事業計画は、「多摩市読書活動振興計画」に基づき毎年度策定をしています。「多摩市読書活動振興計画」は計画期間を令和2年度末までから令和6年度まで延長し、活動指標の達成は令和2年度末であったのを令和6年度末までとしています。

令和4年度の事業計画は、「多摩市立図書館の基本方針・運営方針」を踏まえた5つの運営方針を柱の中で掲げた、具体的な取り組みについて実施していくとともに、達成に至らなかったものについて、引き続き取り組みを進めていきます。

<令和4年度図書館事業計画(各館、係で行う具体的な取り組み)の策定にあたって留意した事項>

以下の項目について各図書館、各係で取り組み内容を検討しました。また令和2年度図書館事業評価(外部評価)で頂いたご意見も反映し、検討しました。

- ・ 取り組みの達成状況が遅れているもの(令和3年度の達成状況)が「未実施」「検討」について、各係、館で達成や達成に近づけるための具体的な取り組み。
- ・ 各基本目標の活動指標のうち、令和2年度時点で令和6年度の目標に達成していない指標について、目標値に近づけられるような取り組み。
- ・ 取り組みのうち、令和3年度の達成状況が「継続実施」の取り組みについて、より高い成果が得られるような取り組み。

多摩市読書活動振興計画の達成状況及び令和4年度多摩市立図書館事業計画

<凡例>

- ・ 「令和3年度の達成状況」で達成ができ継続実施のものは「継続実施」、「未実施」や「検討」(□)でくくってある)は、予定より遅れているものです。
- ・ 「令和4年度事業計画(各館、係で行う具体的な取り組み)」欄は、「●」を大見出し、以下に各館、係で行う具体的な取り組み内容を掲載しています。

(基本目標1) だれもが使える図書館

取り組み/具体的な取り組み/令和3年度の達成状況	令和4年度図書館事業計画 (各館、係で行う具体的な取り組み)
Ⅰ	より利用しやすくするための配慮
・乳幼児を連れた保護者の利用を配慮し書架を工夫【継続実施】	<ul style="list-style-type: none"> ● 親子で利用しやすいこども図書室、児童コーナーとなるよう取り組む。【継続】 ・こども図書室で子どもだけでなく、子育て世代の大人も関心が持てるテーマ(育児支援・お弁当・手作り小物など)の企画展示を実施する。【サービス】【新規】 ・常設展示している子育て支援コーナーの充実を図り、子育てに関する図書等の展示やブックリストを作成配布することにより、子育て世代の利用を増やす。【永山・関戸】【継続】 ・児童スペースおはなし会コーナーを密にならず安心して利用できるようにレイアウトを変更し、利用しやすくする。【永山】【継続】 ・子どもが自分で本を楽しく探せるように 児童スペースの書架案内表示をわかりやすく工夫する。【サービス・唐木田】【継続】
・未利用者のニーズ把握【未実施】	<ul style="list-style-type: none"> ● 図書館サービスや事業計画に意見を反映できるよう利用者アンケート方法を調査、検討する。【企画運営】【新規】 ・「第二次読書活動推進計画(仮)」の策定準備に合わせ、令和5年度に実施できるよう利用者アンケート方法を調査、検討する。【企画運営】【新規】 ・大活字本などの資料やイベントについてなどテーマを決めた利用者アンケートを実施し、利用者のニーズを把握する。【企画運営】【新規】
・未利用者を視野に入れた、講演会、講座等の開催【継続実施】	<ul style="list-style-type: none"> ● 図書館利用者だけでなく、図書館を利用していない市民にも参加してもらえる講座等を実施し、図書館の認知度を上げる。【継続】 ・プレママプレパパおはなし会の実施。【サービス】【継続】 ・乳幼児の保護者向けブックトークの実施。子育て・離乳食・悩みなどのテーマで実施し資料を提供する。【サービス】【新規】 ・高齢者や高齢者の家族、認知症に関心のある市民や学生と認知症をテーマにした本の紹介や高齢者や利用者自身に関心のあることや経験を語ってもらう場「認知症カフェ」の図書館版を図書館で実施する【企画運営】【新規】 ・公民館など図書館以外の場所で電子図書館や図書館ホームページの利用方法を案内する講座を検討し、実施する。【企画運営】【新規】 ・歩道に面した図書館掲示板や市内掲示板等を活用し図書館の情報提供を行い、道行く市民にも図書館をPRする。【全館・企画運営】【継続】

	<p>・障がい者サービスの充実【継続実施】</p> <p>※「多摩市読書活動振興計画」にはない項目</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 障がい者サービスの充実【永山】【継続】 ・障がい者サービスを利用している利用者団体へ、改めてサービス全般を知ってもらうための説明会を実施する。【永山】【継続】 ・市内小学校2年生対象の図書館訪問にて、児童サービス担当と協力し、プログラムの一環として手話での絵本読み聞かせを実施する。【永山】【新規】 ・テキストデージー資料の作成・提供を開始する図書館サービスを周知するツールである「利用案内」等パンフレット類や図書館広報誌「やまばと通信」をテキストデージー化し、利用者へ提供する。【永山】【新規】
2	若年世代の図書館利用の促進	
	<p>・ニーズの把握【継続実施】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● ティーンズ世代の蔵書についての要望を把握し、選書に生かす。【唐木田】【継続】 ・YA向け読みたい本ポストの設置【唐木田】【継続】
	<p>・ティーンズ等が声を出して利用できる学習スペース等の工夫【継続実施】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 感染対策をした上で、話しあうことができる学習スペースをティーンズコーナーで提供する。【サービス】【継続】
	<p>・図書館ホームページの充実、積極的な情報発信【継続実施】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● ティーンズ世代の利用を促すため、企画展示のブックリストを作成しホームページや公式 SNS を活用し積極的に情報提供する。【全館】 ・図書館ホームページのトップページやティーンズのページのバナー機能を活用し、展示や講座等の情報発信を定期的におこなう。【企画運営】【新規・継続】 ・ティーンズコーナーに大学案内等を設置する。【聖ヶ丘】【継続】 ・中央図書館の開館を見据え、資格職能(S)コーナーを蔵書提案も含めてリニューアルする。【サービス】
	<p>・SNS活用検討【継続実施】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● SNS を活用し情報を発信し、図書館を利用していない方にも広く情報を発信し、図書館の認知度を上げる。【全館】【継続】 ・各課連携企画展示、電子図書館の新刊、特集のお知らせを多摩市公式 Twitter で必ず発信する。【全館・企画運営】【継続】
3	多文化サービスの充実	
	<p>・市内に定住する外国籍の方に向けた外国語資料の収集の強化【継続実施】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 日本語を母語としない市民が、図書館を利用しやすくなるよう外国語資料を紙だけでなく電子書籍を含め充実をはかる。【企画運営・子ども】 ・日本語を母語としない市民のニーズを把握し、外国語の絵本、洋書、多読資料を紙の資料だけでなく、電子書籍も収集する。【企画運営】【継続】 ・英語多読資料コーナーの資料の充実及びPR【サービス係】【継続】
	<p>・資料の貸出、関係機関のパンフレットの配布等により情報提供【継続実施】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 日本語を母語としない市民に図書館を認知してもらえよう、国際交流センターと連携し、図書館のサービスや資料について広報紙等を通じて情報発信する。【企画運営】 ・国際交流センター等との連携により、外国人に向けて図書館利用につながるような図書館情報（洋書、日本語学習資料の紹介などの図書館情報、電子図書館利用方法）を発信する。【企画運営】【継続】 ・国際交流センターとの連携会議を実施し、更なる連携を図り、より効果的な情報提供や図書館の利用につながるサービスについて検討する。【企画運営】【継続】 ・多言語に対応した図書館の案内等を文化・生涯学習推進課と連携し、作成する。【企画運営】【新規】

活動指標

活動指標	平成26年度実績	令和2年度実績	令和6年度末の目標
0～5 才の利用率 (年度延べ貸出者数を年齢別人口で割った数値)	0.79	0.47	1.0 以上
10 代後半と 20 代の利用率(同上)	10 代後半:1.72 20 代:1.75	10 代後半:0.89 20 代:0.97	2.0 以上
外国語資料所蔵数	4,423 冊	6,782 冊	8,000 冊

(基本目標 2) 子どもへのサービスの充実

取り組み/具体的な取り組み/令和3年度の達成状況	令和4年度事業計画 (各館、係で行う具体的な取り組み)
--------------------------	--------------------------------

<p>4 多摩市子どもの読書活動推進計画の推進</p> <p>・第三次多摩市子どもの読書活動推進計画アクションプランに基づき、子どもへのサービスの充実に取り組む。【第三次計画の推進】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 第三次多摩市子どもの読書活動推進計画に基づき、計画を推進する。また、これまでの進捗状況と計画の残り期間を見渡した上で、令和4年度は図書館全体（各館・係）において、次の事項について、重点的に取り組む。【継続】 ・図書館ホームページの子どもの読書に関わるページの情報の充実【子ども読書】【継続】 ・ブックリストの作成、改訂【子ども読書支援係】【継続】 ・外国語資料、多文化に対応した資料の充実、提供を進める。【子ども読書】【継続】 ・幼稚園、保育園の園児を対象とする市立図書館のPRするとともに、保育園、幼稚園のセット貸出の実施に向けてアンケートを実施し、ニーズを把握する。【企画運営・子ども読書】【新規】 ・児童館、学童クラブとの連携を進める。【子ども読書】【新規】 ・中学生における市立図書館のPR（広報誌の発行等）【子ども読書】【新規】 ・支援の必要な子どもたちへの新たな取り組みのために、関係課・機関との連携を進める。【子ども読書】【新規】 ・子どもが本や図書館に親しみをもてるように、コロナ禍に対応したニーズを踏まえたおはなし会やクイズラリーなどのイベント等、内容をより工夫し実施する。【全館】【継続】 ・子どもがおはなし会への参加や図書館を利用したくなるきっかけ作りとなる仕掛けを検討し、実施する。【関戸・唐木田】【新規】 ・児童館に「図書館おすすめの本」を置き、児童館に来館した児童に本の貸出ができるようにする。【豊ヶ丘】【継続】 ・学校司書や教員向けに、調べ学習用資料の到着情報や調べ学習の活用事例をホームページに掲載し、学校向けにPRする。【企画運営】【新規】 ・子どもが自分で本を楽しく探せるように 児童スペースの書架案内表示をわかりやすく工夫する。【サービス・唐木田】【継続】（取り組み1の再掲）
---	---

活動指標

活動指標 ※本取り組みの評価指標は、「第三次多摩市子どもの読書活動推進計画」策定時（平成30年3月）に設定している。	平成29年度実績	令和2年度実績	令和6年度末の目標
「子どもと本を楽しんでいる」と答える保護者の割合	1歳6か月児健診受診者 95% 3歳児健診受診者 88%		1歳6か月児健診受診者 99% 3歳児健診受診者 95%
多摩市内の全保育園、幼稚園における団体貸出の利用率	保育園 33% 幼稚園 11%		保育園 50% 幼稚園 50%
読書について「好き」「どちらかといえば好き」と答える児童、生徒の割合（マンガ、雑誌を除く）	小学2年生 93% 小学5年生 84% 中学2年生 75% 高校2年生 69%		小学2年生 95% 小学5年生 90% 中学2年生 80% 高校2年生 75%

(基本目標3) 市民や地域に役立つ図書館

取り組み／具体的な取り組み／令和3年度の達成状況	令和4年度事業計画 (各館、係で行う具体的な取り組み)
5 読書活動に取り組む団体の支援	

<p>・団体貸出を通じて図書館以外でも資料を提供できる場の提供【継続実施】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 団体貸出を通じて図書館以外でも資料を提供できる場を提供し、図書館資料の利用機会を増やす。【継続】 ・保育園、幼稚園のセット貸出の実施に向けてアンケートを実施し、ニーズを把握する。【企画運営】【新規】（取り組み4の再掲） ・調べ学習用資料の到着情報を学校へPRする方法の検討、実施する。【企画運営】【新規】（取り組み4の再掲） ・絵本などの児童書や子育て、市民活動に関する図書をリニューアルオープンするパルテノン多摩に新たに設置されるライブラリースペースに団体貸出し、来館した市民が利用できるようにする。【企画運営】【新規】 ・子ども食堂等のNPO法人団体への貸出に向けて、アンケートを実施し、ニーズを把握する。【企画運営担当】【新規】
<p>・リサイクル資料を団体へ提供【継続実施】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 図書館で不要となった本や雑誌を市内小中学校や児童館、パルテノン多摩などに提供し、有効活用する。【継続】 ・除籍した児童書やティーンズ向け資料を市内の学校等の施設に提供することで施設利用者の利便性を図る。【企画運営】【継続】 ・除籍した雑誌をリニューアルオープンするパルテノン多摩に新たに設置されるライブラリースペースや近隣の児童館に提供し、来館した利用者が閲覧できるようにする。【全館・企画運営】【新規】
<p>・団体へ資料提供がスムーズにできる方法の検討【継続実施】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 児童館や学童がセット貸出をより利用しやすくなる方法を検討し、実施する。【継続】 ・セット貸出の利用がよりしやすくなるように、申し込み方法を見直し、logoフォームを利用した申し込み方法を実施【企画運営】【新規】 ● 団体貸出につながるように児童館や学童が併設している図書館で情報提供や資料の提供を積極的に実施する。【唐木田・豊ヶ丘】 ・壁面装飾に使用した資料を紹介し、児童館職員の関心を高め、貸し出しを促進する。【継続】【唐木田】 ・児童館に「図書館おすすめの本」を置き、貸出ができるようにする。【豊ヶ丘】【継続】（再掲）
<p>6 読書活動振興のためのイベントの開催</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 感染対策をした上で、市民の図書館利用の促進を図るため、図書館について関心をもってもらえるイベントを実施する。【継続】 ・市民の図書館利用の促進を図るため、図書館について関心をもってもらえるイベント（バックヤードツアーや図書館の仕事ミニ体験）等を検討し、実施する。【企画運営】【継続】 ・高齢者や高齢者の家族、認知症に関心のある市民や学生と認知症をテーマにした本の紹介や高齢者や利用者自身に関心のあることや経験を語ってもらう場「認知症カフェ」の図書館版を図書館で実施する。【企画運営】【新規】（再掲） ・感染対策をした上でのビブリオバトル等の図書館利用につながるイベントの実施。中高生対象、一般対象。【企画運営・唐木田・豊ヶ丘】【継続】
<p>7 読書活動に関心を高めるための事業の実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 新たな本との出会いの場を提供する。【継続】 ・季節や時事的な内容を取り込んだテーマで企画展示を行うとともに、展示にあたっては、掲示板などの設備を活用した壁面装飾や福袋の形態で提供するなど、より利用者に関心をもってもらえるよう工夫し展示を実施する。【全館】【継続】 ● 市民参加型の企画展示を実施する。【継続】 ・市民が読んだ本に「面白かった」「役に立った」などの葉を挟んでもらい「市民からのおすすめ本」展示とする。【豊ヶ丘】【継続】
<p>・地域課題に合わせた企画展示の実施【継続実施】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 図書館で展示紹介した本をホームページへ掲載し情報発信する。【継続】 ・企画展示終了後も資料を活用してもらえるよう、テーマ資料やブックリストをホームページ等で紹介する。【企画運営】【継続】 ・「ブックリスト・パスファインダー」のページと「調べもの Q&A・質問集」のページをまとめ、調べもの関連のページを図書館ホームページのトップページにつくる。【企画運営】【継続】 ・「多摩市電子図書館」内で季節や時事的なテーマ展示（特集）を実施する。【企画運営】【継続】
<p>・企画展示とともにテーマに合わせた情報を掲載した資料の配布、ホームページへの掲載【継続実施】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 図書館で展示紹介した本をホームページへ掲載し情報発信する。【継続】 ・企画展示終了後も資料を活用してもらえるよう、テーマ資料やブックリストをホームページ等で紹介する。【企画運営】【継続】 ・「ブックリスト・パスファインダー」のページと「調べもの Q&A・質問集」のページをまとめ、調べもの関連のページを図書館ホームページのトップページにつくる。【企画運営】【継続】 ・「多摩市電子図書館」内で季節や時事的なテーマ展示（特集）を実施する。【企画運営】【継続】
<p>8 地域資料の活用による地域文化の継承</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 中央図書館開館に向けて「地域資料整理方針」を策定する。【新規】 ● 多摩ニュータウン関係資料の充実。【継続】 ・寄贈を受けた多摩ニュータウン関係資料等の活用に向けて整理を行う。【地域資料】【継続】
<p>・本館再整備後に地域資料コーナーの拡大【検討】</p> <p>・行政資料、郷土資料の収集・保存の強化【継続実施】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 中央図書館開館に向けて「地域資料整理方針」を策定する。【新規】 ● 多摩ニュータウン関係資料の充実。【継続】 ・寄贈を受けた多摩ニュータウン関係資料等の活用に向けて整理を行う。【地域資料】【継続】

・地域資料のデジタル化の検討【継続実施】	<ul style="list-style-type: none"> ● 多摩市デジタルアーカイブの活用促進のためのパンフレットを作成し、配布、ホームページ等で公開する。【地域資料】【継続】 ● 多摩市デジタルアーカイブと連動した企画展示などのイベントを、教育委員会文化財担当、パルテノン多摩学芸担当と連携し、実施する。【地域資料】【継続】
----------------------	--

活動指標

活動指標	平成26年度実績	令和2年度実績	令和6年度末の目標
団体への貸出冊数及び提供したりサイクル資料点数(市内小中学校を除く)	団体貸出数:15,506冊	団体貸出数:20,892冊 市内小中学校を除く施設へのリサイクル点数:965冊	継続実施 18,000冊(令和2年度末の目標)
ビブリオバトル開催回数/参加者数	未実施	6回/175人	10回/200人
市民による企画展示回数	未実施	1回	継続実施 1回(令和2年度末の目標)
デジタル化資料公開点数	未実施	114点	継続実施 100点(令和2年度末の目標)

(基本目標4) しらべるを支え、つながる図書館

	取り組み/具体的な取り組み/令和3年度の達成状況	令和4年度事業計画 (各館、係で行う具体的な取り組み)
9	地域課題解決の支援	
	・地域の課題解決に対応した行政資料、行政情報の収集・整備【継続実施】	● 各課や地域の機関と連携し、地域課題に関わる資料について関係課からも事前のヒアリングなどで積極的に情報収集し、資料を収集し展示する。【企画運営・全館】【継続】
	・多摩市の行政課題に対応した企画展示、先進事例の紹介等の情報提供【継続実施】	● 各課や地域の機関と連携し、地域課題に関わる資料をテーマ展示するとともに、展示について多様な手段で情報発信を行い、市民の課題解決のための情報提供をおこなう。【企画運営・全館】【継続】 ・展示を実施するとともに、ブックリスト、パスファインダーを作成する。パスファインダーは新規で3テーマを作成する。【企画運営・担当館】
	・レファレンス事例のデータの蓄積とホームページ上での公開【未実施】(新規の公開無)	● レファレンスサービスの充実。【継続】 ・レファレンス記録の記入、入力がしやすいように様式や入力方法を見直す。【企画運営】【継続】 ・非公開データの中から、登録するデータを選定し、再調査の上、図書館ホームページで公開する。【企画運営】【継続】
	・国立国会図書館のデータベースへの登録【未実施】(新規の公開無)	● レファレンス事例をインターネットに公開することにより、図書館を利用しない市民にもレファレンスサービスについて知ってもらう機会とする。【企画運営】【継続】 ・図書館ホームページで公開しているデータをレファレンス協同データベースに登録し、公開する。【企画運営】【継続】
	・図書館ホームページ内の「調べものQ&A・質問集」のページの更新【継続実施】	● レファレンスサービスの利用促進をはかる。【企画運営】【継続】 ・ブックリスト・パスファインダーのページを改良して「調べものQ&A・質問集」のページを目立つようにする。【企画運営】【継続】
	・レファレンス資料の探し方や使い方、オンラインデータベースの利用講座の実施【継続実施】	● レファレンスサービスやオンラインデータベース利用促進。【企画運営】【継続】 ・レファレンスサービスについてひろく知ってもらえるようにTwitter、やまばと通信などでPRする。【企画運営】【継続】 ・オンラインデータベース利用講座等の実施【企画運営】【継続】
10	デジタル資料の提供	
	・国立国会図書館の図書館向けデジタル化資料送信サービスへの参加、館内閲覧の開始【継続実施】	● 国立国会図書館の図書館向けデジタル化資料送信サービスの利用促進。【継続】 ・国立国会図書館の図書館向けデジタル化資料送信サービスの印刷サービスの開始のための検討、実施。実施にあたり市民向け利用講座を実施する。【企画運営】【継続】

・地域資料のデジタル化を検討【継続実施】	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域資料・貴重資料等デジタル化した多摩市デジタルアーカイブの活用促進のためのパンフレットを作成し、配布、ホームページ等で公開する。【地域資料】【継続】 ● 多摩市デジタルアーカイブと連動した企画展示などのイベントを、教育委員会文化財担当、パルテノン多摩学芸担当と連携し、実施する。【地域資料】【継続】 (取り組み 8 の再掲)
・電子書籍サービスの導入を検討【継続実施】	<ul style="list-style-type: none"> ● 電子図書館の利用促進。【継続】 ・たま広報等市が発行している各広報紙や観光マップなどを電子書籍化し、電子図書館で公開する。【地域資料】【継続】 ・電子書籍をコンスタントに購入し、新しい情報を提供する。新着情報や特集の入れ替えを定期的 に実施する。【企画運営】【継続】

活動指標

活動指標	平成26年度実績	令和2年度実績	令和6年度末の目標
多摩市立図書館ホームページ上のレファレンス事例公開件数	192 件	183 件	220 件

(基本目標 5) 弾力的な管理・運営

	取り組み／具体的な取り組み／令和3年度の達成状況	令和4年度事業計画 (各館、係で行う具体的な取り組み)
11	本館の機能強化	
	・これからの図書館に求められる新たなサービスを展開し、中心館としての機能を満たすよう本館を再構築する【検討・実施】	<ul style="list-style-type: none"> ● 中央図書館の建設工事を着実に進め、令和5年3月に竣工を予定する。令和5年7月の中央図書館の開館に向けて管理運営計画を検討し、まとめる。【整備担当】【継続】 ● 中央図書館の開館に向け必要な資料を収集・配架し蔵書の適正化を図る。【継続】 ・中央図書館の開館に向け、計画的に選書に取り組む。【企画運営】【継続】 ・中央図書館で収集する雑誌、新聞、AV資料の収集方針を決定する。【企画運営】【継続】
12	図書館コンピュータシステムの見直しによるサービス向上	
	・目録データを活用し資料検索等を充実しレファレンス機能を向上できるように図書館システムを見直す【継続実施】	<ul style="list-style-type: none"> ● 当計画の目標は達成済のため、今後は次期図書館コンピュータシステムのパッケージ更新に向けて情報収集を行う【企画運営】【継続】
	・利用者が館内端末やインターネットから検索や予約がより便利になるよう見直す【継続実施】	
	・スマートフォンからの検索に使いやすい画面を導入【継続実施】	
	・ホームページでよりタイムリーに情報発信ができるように見直す【継続実施】	
	・次期図書館コンピュータシステムの更新【継続実施】	<ul style="list-style-type: none"> ● 平成 30 年度に稼働した図書館第V期コンピュータシステムについて、更新スケジュールの検討をするとともに、令和 6 年12月で閉鎖予定のデータセンターの移設について検討をする【企画運営】【継続】
13	職員体制の見直し	
	・常勤職員数の見直しと専門性の向上、窓口業務、バックヤード業務等における役割を見直す【検討・一部実施】	<ul style="list-style-type: none"> ● 中央図書館の開館を踏まえ、企画運営担当、子ども読書支援係、地域資料係、サービス係と業務の割り振りについて引き続き見直し検討する。【企画運営】【継続】
	・会計年度任用職員(専門スタッフ)を含めた職層ごとの長期的育成を考えた計画を検討し実施【検討】	<ul style="list-style-type: none"> ● 研修計画を年度ごとに作成し、外部研修や課内での研修を計画的に実施する。【企画運営】【継続】

	・レファレンス研修を定期的を実施し、職員のレファレンス能力の向上を図り、組織化によるノウハウの向上【継続実施】	● 職員のレファレンススキル向上のため、都立図書館などの外部で実施されるレファレンス研修を窓口担当職員が積極的に受講しスキルアップを図る。また課内でも研修を実施し、組織全体でレファレンススキル向上を図る。【企画運営】【継続】
14	ボランティア活動の促進	
	・読書活動振興のため催しなど、より多様なボランティア活動促進に向けた検討 検討・実施	● 読書活動振興のためのイベントを市内の医療施設、大学などと協働で実施する。【継続】 ・高齢者や高齢者の家族を対象としたイベント「認知症カフェ」を認知症に関心のある市民や学生と協力し、図書館で実施する【企画運営】【新規】（再掲）
15	事業計画の策定と点検評価	
	・評価を反映した事業計画の策定・公表	● 「多摩市読書活動振興計画」と「第三次多摩市子どもの読書活動推進計画」を合わせた「第二次読書活動推進計画(仮)」の策定準備を開始する。【企画運営担当】【新規】 ・「第二次読書活動推進計画(仮)」の策定準備に合わせ、令和5年度に実施できるよう利用者アンケート方法を調査、検討する。【企画運営】【新規】（取り組み1再掲）
	・事業計画及び評価について自己評価、外部評価の実施・公表	● 令和3年度事業計画について自己評価、外部評価を実施し、令和4年度の事業計画に反映させる。
16	ICTの活用	
	・IC タグの導入により貸出作業、予約図書受け取りを自動化し、業務の効率化やサービスの質の改善などの検討【継続実施】	● 中央図書館に導入予定のICタグ関連機器、図書館システムの増設、Wi-Fi、デジタルサイネージについて、令和5年7月の開館までに稼働できるように準備を進める。【企画運営担当】【継続】
17	蔵書の適正管理	
	・IC タグの活用による亡失対策の検討【継続実施】	● 中央図書館に導入を予定する IC タグ機器のシステム導入業務に取り組む【継続】【システム担当】
	・水濡れ等汚破損の状況改善のための啓発や利用者マナーの向上、防止につながる取り組み【継続実施】	● 資料の利用について利用者に啓発するための取り組みを実施する。 ・やまばと通信で本の取り扱いについて啓発記事を掲載する【企画運営】【継続】 ・汚損、破損した本等を展示し、マナーや注意点を書いたチラシや冊子を配布【企画運営】【継続】
	中央図書館の開館に向けて適正な蔵書管理の仕組みを検討、蔵書構築の実施【継続実施】	● 中央図書館の蔵書管理についての検討チームを立ち上げ、蔵書構築や開館後の管理について検討し決定する。【企画運営】【新規】 ● 中央図書館開館に向け、蔵書計画を基に、選書体制を整え、購入を計画的に進める。【企画運営】【継続】 ● 中央図書館の蔵書固定化を実施するにあたり、購入から廃棄までの具体的な運用方法について検討を進める【企画運営】【継続】 ● 各館からの中央図書館に寄せる具体的な資料やスケジュールについて検討を進め、実施する。【企画運営】【継続】 ● 中央図書館開館を視野に入れ、書庫を中心に蔵書の適正化を図るため、書庫の定期的な廃棄保存会議を実施する。【企画運営】【継続】

活動指標

活動指標	平成26年度実績	令和2年度実績	令和6年度末の目標
本館の開館時間の拡大	18時まで	18時まで	20時まで
本館の開架冊数	11万点	11万点	25万点
国立国会図書館の図書館向けデジタル化資料送信サービス利用実績	未実施	34件	300件
図書館費に占める人件費率(唐木田図書館の窓口業務委託を含む)	約80%	60%	実績値維持 75%(令和2年度末の目標)
事業計画の策定と自己評価の実施、公表	未実施	実施	毎年実施